

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	一般社団法人 さんらいず	
代表者名	代表理事 木下 美佐子	
連絡先 TEL : 0223-35-7569 FAX : 0223-35-7569	E-mail : sanraiz2021@outlook.jp URL : http://www.sanraiz2021.com	

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	利用者同士の関係づくりや社会性を育むプログラムとして、自然に親しみながら畠での野菜作りや花壇づくりを行う。
事業の目的	1. 野菜や花を育てていく過程に参加する中で、児童一人ひとりがもっている感性への刺激や、収穫の喜びを感じてもらえるようにする。 2. 畠づくりや草取りなどの作業を通して、普段できない体験をするとともに、作業過程から準備や片付けなど役割をもって取り組む機会を得る。
事業の具体的な内容	3月から4月にかけて畠用の山砂と寄贈された肥料を用いて畠と花壇づくりを進めてきた。その後、水まきホースやカルチベータ（耕運機）を用いてさらに畠や花壇を耕すなど準備を重ねてきた。その後花の種（ひまわり）や野菜の種（はつか大根、大根など）を子供たちと一緒に蒔くなど行った。さらに購入した花の苗や野菜の苗、地域の皆さんからいただいた花の苗を子供たちと一緒に定植した。 その後は、子供たちと共に水やりを行い生育する過程を楽しんだ。水やりは、指導員のやり方を見本に子供たちは自主的に行い、後片付けなど作業の一連の活動に参加しながら、植物が育っていく状況を楽しんでいた。 大根、ナスやキュウリ、トマトの収穫を楽しんだり、畠や花壇で虫をつかまえたりして自然と触れ合う機会となつた。ひまわりが咲いた時は、みんなで貼り絵を作るなど集団での活動も行うことができた。それぞれの畠に自作の野菜のネームプレートを子供たちが作成し、掲示するなど行ってきた。

<p>活動の開始から完了までの流れ</p>	<p>3月～4月 • 畑づくり、花壇づくりのための準備を行う • 寄贈された肥料と土の補充と花壇、畑の使用場所の確保と、土留めシートによる整地を行つた</p> <p>5月～6月 • 花の種、野菜の種をまくため、耕運機を用いて畑や花壇を耕した（子供たちは見学） • 花の種蒔き、野菜の種蒔き、野菜の苗の植栽を行つた • 地域の方々からいただいた花の苗の植栽を行つた • 畑や花壇の苗に水やりを子供たちが自主的に行つた • 花壇や畑で、虫をつかまえた</p> <p>6月～7月 • 育った苗や咲いた花などに興味を示し、収穫を楽しんだ • 大きくなったトマトやキュウリ、ナスに支柱を立て、網を張るなどを行つた • 収穫したハツカ大根、トマトやきゅうり、ナスを持ち帰り味わつた</p> <p>7月～8月 • 野菜の収穫を行つた • ひまわりの花を参考に貼り絵作りを行つた • 雑草をトルなどの作業を行い、子供たちも自分たちでできる草の運搬を行つた • 畑や花壇で、虫の採取を行つた • 花壇の花の手入れを行つた</p> <p>9月～ • 花壇の花の手入れを行つた • 収穫後の畑の整備を行つた • 雑草の除去と肥料の作成を行つた • 畑周囲の雑草を除去するための除草剤散布を行つた （＊活動写真は別紙添付）</p>
<p>活動の成果と教訓</p>	<p>本年度は、開所して初めてのことではあるが、畑や花壇があることで、子供たちが嬉しそうに作業に取り組んでいる姿を見ることができ、本事業の目標とする内容が達成できたと考える。</p> <p>また、地域の皆さんから肥料や花の苗なども寄贈いただき、地域の皆さんとの交流のきっかけともなつた。今後も地域に愛される放課後デイサービスづくりに心がけたいと思った。</p> <p>子供たちも赤くなったトマトを見つけては、収穫したいと申し出たり、今日は水やりをしたいと申し出る</p>

	<p>など、自主的な行動に結び付き、想像以上に子どもたちが楽しんで参加できる活動となった。</p> <p>教訓としては、肥料が多い畑となつたために、雑草の除去が思うようにすすまなかつた。また、イモ類の生育が思わしくなかつたため、計画していた収穫祭ができなかつた。来年度は植え付ける野菜の種類や、収穫を味わえるイモ類を増やすなど、土づくりと一緒に検討していきたいと考えている。</p> <p>今回の取り組みを当施設のホームページに、「みやぎ生協福祉活動助成金」による活動として掲載した。</p>
今後の展望など	<p>今年度は、助成をいただくことで、畑や花壇の整備ができた。放課後デイサービスで過ごす子どもたちがそれぞれの個性を發揮させながら、自然と親しむ機会を作ることができる、うれしく思う。</p> <p>来年度も引き続き、活動できるよう今年の活動を土台に継続して、今年度できなかつた収穫祭までの活動につなげられるよう、今回特に大変となつた除草の工夫を重ねて実施していきたいと考えている。</p> <p>今後も家庭、学校と連携を取りながら放課後デイサービスでしか味わえない、自然と親しみながらの楽しみや経験を活かせるような活動を継続していきたいと考えている。</p>

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	300,000	
合計	300,000	

■ 支出の部

費目	内容	予算額（円）	実支出額
用土・肥料		50,000	9,414
水まきホース	フルカバーホース 30 m	11,000	4,928
電気カルチベータ		44,000	39,800
種、苗など			5,910

土留めシート			7,120
土壤計			998
アメリカレート			1,980
スコップ・グローブ			2,944
支柱・ビニールタイ			4,726
ジョウロ			1,194
鎌			3,510
長靴			3,960
ブルーシート			1,616
除草シート・除草剤			9,954
合計		105,000	98,054
返金			201,946

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3、送付必要書類

① 福祉活動助成金 助成活動報告書

プリントアウトしたものを1部郵送、データもメールでお送りください。

② 領収書のコピー（郵送）

③ 成果物（活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送）

*写真は郵送とメールで送ってください。

2020 年下期 報告書（写真）一般社団法人さんらいず

3月～5月 畑整備の準備～花や野菜の定植作業



6月～9月 野菜の収穫、手入れ、水やりなど

